

REFINITIV. リフィニティブ



高校生向け
資産
形成
がわかる



担当=DZHフィナンシャルリサーチ・石原敬子

Refinitiv(リフィニティブ)はロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の金融情報提供会社です

知りたい

投信 なるほど
リッパー

あなたの夢を実現するために

ライフプランを立ててみよう！

これまで若い世代のみなさんに、金融の仕組みや経済の制度をお伝えしてきました。少子高齢化や人口減少が続くこれからの時代、国や社会が与えてくれるものは少なくなるでしょう。その代わり選択肢が増え、自分で考えて選ぶことができる人には、可能性が広がることと思います。

自分のやりたいことを見つけ、未来の人生を描くことを「ライフデザイン」といいます。あなたは、将来、どんな暮らしを送りたいですか？ 答えはすぐに出なくても良いし、特に派手な目標でなくて良いのです。未来の自分を想像してみましょう。

それは何歳ごろか、何年後か、と時間軸の上に描いたライフデザインに、今度は必要なお金についても考えてみましょう。お金はいくらかかる

か、どのように用意したら良いか、という計画が「マネープラン」です。

これらをまとめたものが「ライフプラン」です＝イラスト。ライフプランを立てると、目標がはっきりして、実現しやすくなります。もしも計画に無理があった場合、それが事前にわかるので、早い時期に修正できます。

まだ「やりたいことが見つ

からないから」という人は、幼い頃からの好きなことや、夢中になれることを書き出してみると良いかもしれません。どんな人になりたいかを考えるのも良いでしょう。

生きていくにはお金が必要です。夢を実現するチャンスが来たら、惜しまず出せるお金を準備しておきたいですね。また、思わぬトラブルに見舞われるかもしれません。不測の事態に対応できるよう、資金と心の準備をしておくためにもライフプランは役立ちます。

ライフプランを立ててみる

と、「未来の出来事や、かかる金額が分からないから記入できない」という壁にぶつかります。実は、そこが大事。どこが書けないのか、自分は何に迷っているのか、何を調べたら良いか、などは大切な課題です。

ハッキリしない「もやもや」に向き合うのが、今のやるべきこと。自分で調べたり考えたりして動き、乗り越えようとする経験が、将来、きっと役立つことでしょう。ライフプランは、できあがった計画表よりも、立てる作業にこそ意味があるのです。

